



菊池ロータリークラブ週報

Rotary

KIKUCHI ROTARY CLUB



国際ロータリー第 2720 地区
創立／昭和 47 年 8 月 5 日
承認／昭和 47 年 9 月 8 日
事務所／〒861-1331
熊本県菊池市隈府 169
TEL (0968)24-0950
FAX (0968)24-0937
MAIL
kikuchi.rc-2720@nifty.com
例会日／第 1・第 3 木曜
12 時 30 分～
例会場／菊池 笹乃家
TEL (0968)25-4000



2019-2020 年度 RI テーマ

ロータリーは世界をつなぐ

RI 会長 マーク・ダニエル・マローニー

地区スローガン

「さあ、ロータリーの大海へ漕ぎ出そう」

“私たちのクラブから将来の地区ガバナーを…”

RI2720地区ガバナー 瀧満

クラブスローガン **「会員増強・ピンチをチャンスに」**

会長 弥頭 徳久 / 幹事 角田 昭吉 / 会長エレクト・管理運営部門長 森 繁 / 会計 藤山 浩二
奉仕プロジェクト部門長 山下 和貴 / 公共イメージ部門長 白石 昌朋 / 会員増強部門長 杉田 不二男
財団部門長 三牧 秀利 / SAA 大田黒 理恵

第 2230 回

令和元年 9 月 19 日

●点鐘

●国歌斉唱 君が代

●ロータリーソング【奉仕の理想】

●会長司会【弥頭徳久】

菊池警察署 署長

大内田朗二様

熊本第 2 グループガバナー補佐

志賀昭男様

// ガバナー補佐幹事

岩永安隆様

●会長挨拶【弥頭徳久】



今日は例会が終わりましたら、交通安全キャンペーンをすることになっていますが、秋の交通安全運動期間には入っていません。今年は 21 日～30 日までの 10 日間が期間だそうです。目的は県民に交通安全の普及、そして、浸透を図り、ルールの順守と正しい交通

マナーの実践を習慣づけるとともに県民自身による道路交通環境の改善に向けた取り組みを推薦することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。それから重点目標としましては今年もこの秋も 5 つの目標が掲げられています。ひとつ目は「子どもと高齢者の安全な通行の確保」。ふたつ目は「高齢運転者の交通事故防止」。私も立派な高齢者であります。最近、高齢者の事故が多いですね。三つ目が「夕暮れ時と夜間の歩行中、自転車乗用中の交通事故防

止」、四つ目が「全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」、それから五つ目が「飲酒運転の根絶」というようなことになっています。今日お出でいただいています大内田署長様は交通畑が長い署長さんでございまして、今日の演題は後程もご紹介いたしますが、「菊池市の安心安全を守る」ということで卓話をいただくことになっております。

●幹事報告【角田昭吉】

➤ ハイライトよねやま 234 号が届きました。

➤ 2019-2020 年度 地区会員増強部門・新進気鋭会員セミナーの案内が届きました。

日時：11 月 23 日(土)12 時 30 分～16 時 30 分

場所：熊本市流通情報会館 501 研修室

登録対象者：入会 3 年未満会員 大田黒、栗谷、前田、藤山、吉良、西岡



●委員会報告

○スマイル委員会【前田澄輝】

◇ 志賀様、岩永様

先月の夜の例会、お世話になりました。

◇ 弥頭君、角田君

・菊池警察署署長大内田朗二様、大変多忙な中において頂き、卓話までお願いし、誠にありがとうございます。短い時間ではありますが、宜しくお願い致します。

・ガバナー補佐 志賀昭男様、補佐幹事 岩永安隆様、色々お世話様になります。どうぞ宜しくお願い致します。

◇ 三牧君、奥村君

先月の観月会にご参加の皆様、楽しい時間ありがとうございました。私は飲み過ぎて、後半、記憶がありませんでした。歌い過ぎて声もガラガラでした。大内田菊池警察署長様、本日の卓話、楽しみに拝聴させていただきます。よろしくお願いします。阿蘇 RC 志賀ガバナー補佐、岩永補佐幹事、ご来訪ありがとうございます。楽しんでお帰りください。

◇ 白石君

本日は菊池警察署長の大内田様にお越しいただき、ありがとうございます。卓話を拝聴させていただきます。また、阿蘇ロータリークラブより、志賀ガバナー補佐と岩永ガバナー補佐幹事にご来訪いただきありがとうございます。

・最後に例会後の交通安全キャンペーンもよろしくお願いします。

	本日のスマイル	本日までの累計
本年度分	7,000 円	41,000 円
前年度分	13,000 円	65,000 円

○出席率報告【前田澄輝】

	本年度	前年度
総会員数	18 名	19 名
免除	1 名	2 名
本日の出席者	15 名	15 名
欠席者	3 名	4 名
出席率	83.33%	78.94%
MU	3 名	0 名
前回修正率	94.44%	84.21%

MU:角田君、山下君(理事会)、奥村君(観月会)

●ガバナー補佐挨拶

【志賀昭男様】

先月は貴クラブを訪問させていただきましたが、ちょうど新入会員の歓迎会



という席にお邪魔しまして、皆様方と心ゆくまでお話が出来て、非常に幸せを感じたわけで、今後共よろしく願い致します。まず、瀧ガバナーが就任されて 2 カ月程経ちましたが、ガバナーの方針にできるだけ、補佐の仕事を進めて参りたいと思っていますところ。瀧ガバナーが「さあロータリーの大海へ漕ぎ出そう」と方針を発表されました。国際ロータリーの価値観の変化や日本を含めた先進国の会員の減少、会員の高齢化、存在価値の変化等、待ったなしの変革を迫られております。生き延びる方策を考え、ピンチをチャンスに繋いでいくことが急務であるわけでございます。繋ぐとは若い男女の会員を増やし、次世代のリーダーとして、育てていくことである。人材育成こそクラブの土台を作ることであるとガバナーが提案されていることであります。前回は申し上げたかと思いますが、会員増強の大切さを感じられているかと思いますが、ちょうどロータリーの友 8 月号に「クラブを訪ねて」が掲載されていたわけですが、少しご紹介させていただきます。高崎 RC は会員数が 64 人から 115 人と一年間に劇的な増強を果たしたクラブであります。その後、どのような変化を出しているか、新たな課題や現在の取組みを取材して、長く質問に答えられています。「会員が増えて、クラブにどんな変化がありましたか？」という質問に対して、「奉仕活動に大きな変化はございませんが、日常の資金繰りが贅沢になったため、多方面からの資金提供を求められる機会が増えた」そうです。「会員が増えて良かったことはどんなときですか？」という質問には「様々な個性の人が増えることで、マンネリ化や停滞感が生じていたクラブに躍動感が感じられるようになり、女性会員増加で常に華やかな環境であることは嬉しいことです。また、業種が多様になったことで、情報交換が図られ、円滑な歓迎が構築された」とのことです。「逆に会員が増えて困ったことはありますか？」という質問に、「若手会員が増えるこ

とにより、クラブの旧来のがん替えに変化が生じました。要は従来の方針を過去のものとして、新たなクラブ作りを目指さなければならなくなった。また、事務局の仕事が増えて、新たな事務処理専用のソフトを開発し導入したところ、会員の出席管理、寄付金の管理などがだいぶ円滑になり、会員の出席連絡も簡単にでき、他の会員の出欠も確認できるようになった。4 番目に「会員の勧誘の際に気を付けていることは？」の質問に対して、「クラブの為に単なる数合わせのためではなく、新入会員のこれからの人生にとって、ロータリーが大変有意義であると説明しています。入会後の出席義務、寄付などに対しては入会後に食い違いが無いようにしています」。5 番目に新会員の特別プログラムがあります。年に数回、ロータリー情報委員会を開催して、入会 3 年目までの会員を対象にロータリーの啓蒙教育を行っています。6 番目に「急に若い会員が増えた時のベテラン会員の反応は？」。最初の頃はベテランの会員に戸惑いがあったかもしれません。しかし、クラブにとって会員増強が重要なことは誰もが共感理解していることなので、増築を果たした結果、ベテラン会員が評価されています。現在では夜間例会で先輩たちが若手たちに嬉しそうにしている姿を見ると増強を行ってよかったと思います。まず、考えるより行動することが大切だと実感されたそうです。7 番目に例会がマンネリにならないための工夫をしていますか？という質問に、「いつも決まったメンバーで固まらないように工夫をしています。試みを変え、高崎大学の学生が運営する喫茶店で例会を催した時はいつも以上に会話が弾みました。8 番目に現在、将来に向けてどんな取り組みをしていますか？ロータリー戦略委員会を立ち上げて、開催し、過去から学ぶ今後のクラブのあり方を具体的なクラブの取組みを検討されています。また、メンバーは歴代 3 ヶ年の会長幹事で中長期的な議論をなされるようになりました。最後に前年度田中会長からひと言。「私がクラブ会長を受けてから 5 年が経過した。その間に 64 人のクラブが 134 人になった。最近では転勤などやむを得ない退会者もいない。例会は会員が楽しんでいる雰囲気がいっぱいだ。その理由を考えると特に思い当た

ることはないらしいですが、その年度の会長幹事が中心になって、クラブを盛り立てることに気を配る、若手をクラブ役員に登用し、自由にロータリー活動を任せる。奉仕活動には皆が同じ目標を持ち、それを達成するために努力し、その成果と一緒に喜ぶといった、全員野球のような気持が大切だ。会員には様々なタイプがあり、その多様性を理解し、それぞれに活躍できる場所を提供し、自分の居場所、役割を満喫してくれるように工夫することがクラブ指導者努めであり、最近全国各地から増強についての講演も頼まれますが、拙い話だが、その話を聞いて、会員増強を果たせることを望んでおります。」以上、高崎クラブの実情をお話しましたが、今年の滝ガバナーが本当に会員増強の事を考えておられますので、各グループにも、皆様方にお願ひしまして、少しでもガバナーの目標が 2720 地区でございまして、その数に到達するように努力をしていきたいとおっしゃっております。ガバナーからの伝言で、昨年度実施された社会奉仕で、地区資金を利用して実績を上げられた事業があれば、早急にガバナー事務所のほうに報告をお願いしたいということです。実は地区大会が 11 月 8～9 日にありますが、その時に地区から表彰をしたいという目的でございまして。締切が迫っていますけれど、よろしくお願ひいたします。もうひとつは阿蘇クラブが昨日例会がございまして、米山奨学生の卓話を大分、熊本全クラブに回りたいとおっしゃってまいして、実施したわけですが、地区の米山奨学会の役員さん達も 75 クラブ全部回りたいと非常に張り切っておりますので、その趣旨をお伝えして、私の話を終わりたいと思います。

●ゴルフ愛好会【池邊省紀】

期日は 11 月 17 日に菊池高原 CC にてもう予約を取っています。予約は 3 組取りました。この間、7～8 人の方にお声掛けして、この位なら大丈夫だろうということで、取っています。次の 11 月 7 日の例会までに角田会友までお申しつけ頂きたいと思います。フルネームでお願ひし



ます。ゴルフ場には FAX で送りますので、よろしく協力
お願いします。ここに書いてありますように弥頭年度の観
月会、大変お世話になりました。

●社会奉仕委員会【白石昌朋】



本日 14 時、2 時より、秋の交通安
全キャンペーン期間中ではござい
ませんが、キャニオンで交通安全
キャンペーンをしたいと思いますの
で、時間が許す方はご参加よろしく
お願いします。

●卓話

卓話者：

大内田朗二様

卓話者職務：

菊池警察署署長

内容：菊池市の
安全・安心を守る



●点鐘

●挨拶

●閉会

交通安全キャンペーン・秋

日時：9 月 17 日(木)14 時～

場所：キャニオン菊池店

参加者：弥頭、角田、白石、池邊、大田黒、奥村、吉
良、西岡、三牧

